

森の奥に黒いオベリスクがあること。
西の山や砂浜にはすでに蟲の姿や蟲がいた形跡は無いこと。
一行の歌姫の何人かが、砂浜でのバカンスにわくわくして、いつの間にか水着に着替えたりしていること。
また、状況に応じて、以下の事件(イベント)が起こります。

イベント1: 誤射

集団で島の西側を探索しているうちは良いのですが、森や東山に侵入したり、島の西側でも、奏甲を分派したり、歌姫を単独行動させたりすると(※)この事件が発生します。

※: 浜辺でのうきうきバカンスが認められないと、スネた歌姫は「いいもん、あたい一人でバカンスするもん」などと、勝手にどこかに行ってしまうかもしれません…。

境界を侵した(あるいは単独行動した)奏甲/歌姫が、いきなり森の中からアニタのファイアボルトの攻撃を受けます。攻撃は1回で終わります。

攻撃: 射撃命中値35、ダメージ1 D10 × 3 で解決。
さらにキャラに対しては追加打撃 + 3 D10

厳密には戦闘ではないので、プレイヤーから戦闘をしかけるのではない限り、奏甲起動などの手順は省略して構いません。

アニタは戦果を確認しに森から出てきますが、撃ったのが蟲ではなかったと気付くと、顔面蒼白になります。アニタは島をうろちょろしているのがいけないんだと主張し、決して謝りません。

しかし、騒ぎを聞きつけたハサンがやって来て何とか場をおさめようとします。ハサンは興奮したアニタを追い払い、今後このようなことのないようお互い注意しようと言います。

しかしお前たちも、無理やり島に上陸したのだから危険は承知のはずだと主張し、賠償や譲歩には一切応じません。話し合いがまとまらない場合には、単に肩をすくめて去ろうとします。

また話し合いが成功した後でも、愚連隊を疑っていたり、今度の件を恨みに思っている強硬派(負けず嫌い)の歌姫は、不平を言って、英雄たちに文句を言ったり、反抗的になったりするかもしれません。

イベント2: 蟲もバカンス?

英雄が島を探索している間、歌姫だけでビーチで遊ばせた場合には、愚連隊が討ち漏らした蟲が、森からでてきたことにしても構いません(プレイ時間が短い場合は、このイベントは無しにしましょう)。水着の歌姫たちを迅速に救出しなくては!

通常の奏甲戦闘として、蟲(衛兵、データはルールブック参照)1匹相手の戦闘を解決してください。直前の状況に応じて、奏甲の位置はマスターが決めます。英雄は薪の採取や水くみ、寝床の作成などで、奏甲から離れている場合もあるかもしれません。歌姫はマップ上に表示しても構いません(蟲の攻撃の目標になります)。いち早く逃げ出したことにして、表示しなくても構いません。

イベント3: 人道か否か

このイベントはどのタイミングで発生させてもかまいません。プレイヤーたちは、愚連隊のユウキ機(シャラツハロート)が森の縁で、2匹の蟲(衛兵)に襲われているのを目撃します。ユウキ機はすでに左腕が無く、見ているうちに頭部も噛み砕かれてしまいます。愚連隊のほかのメンバーは見当たりません。東山の方で戦闘音がするところから、おそらく彼らはそこで忙しく戦っているのでしょう。

このままではユウキ機はやられてしまいます。介入するべきでしょ

うか? それとも「互いに手を出さない」という約束を守って(あるいは自業自得と判断して)見捨てるべきでしょうか?

交戦する場合は、蟲(衛兵)2匹との奏甲戦闘を解決してください。ユウキを見捨てた場合、彼はコクピットまで食い破られて死亡します。死体は遅れて駆けつけた愚連隊のメンバーが回収していきます。また、善人タイプの歌姫は、目の前で起こった出来事と、自分の英雄の酷薄さにショックを受け、泣き始めます。

逆に助けた場合、ユウキは感謝の意を表します(以後、愚連隊との接触のイベントではプレイヤー英雄たちの援護に回ってくれます)。

イベント4: 浜辺でうきうき

単に英雄と歌姫が、ビーチでいちゃいちゃするというイベントです。水遊びをしたり、肩を抱き寄せ、夕日をながめて語らったり……。一通りのイベントをこなした英雄は、歌姫と仲なおりするか(喧嘩していた場合)絆ゲージを+3することができます。

イベント5: ハサンの要請

イベント1でハサンと手打ちをしているか、あるいはイベント3でユウキを助けている場合のみ、このイベントは発生します。

夜に、ハサンが単身、人目を忍んでプレイヤーの英雄たちに会いに来ます。そしてこのようなことを頼めた義理ではないのだが、話を聞いて欲しいと、以下のようなことを告げるのです。

「明朝、いよいよ蟲の洞窟に突入することになったのだが、洞窟内には蟲のボスがいて、思ったよりヤバい気配がする。しかしカーリィはキミたちにああ言った手前、援助を頼むこともできず、オレたちだけで、攻撃を強行しようとしている。そこで頼みなんだが、カーリィたちが中のボス蟲退治に集中できるように、オレが洞窟の入口を封鎖するのを、こっそり手伝ってもらえまいか」

ハサンの話では、島にはまだ隠れている蟲が残っていそうなので、洞窟の入口を守っていないと、ボス蟲の危機を感じて、そいつらがあわてて駆けつけた時に、洞窟内で挟み撃ちにあってしまうだろうというのです。

依頼を断った場合(あるいはそもそも、ハサンが依頼を行わなかった場合も)カーリィたちは襲撃に失敗し、計画をたてなおして再度の攻撃を行うまで、数日を必要とします。当然、プレイヤーたちの日数の期限は、オーバーしてしまうことになるでしょう。それでも財宝をあきらめず、オベリスクを調べたいなら、カーリィたちを強制排除するなどの方法が必要になります。

依頼を受けた場合は、翌朝、洞窟の入口で、蟲(衛兵)4匹との戦闘になります。ただし1匹はハサンが倒してくれまので、プレイヤーは3匹を相手にすれば良いことになります。これは通常の奏甲戦闘として解決します。

洞窟の内部で激しい戦闘音が轟き始めると同時に、周囲の森からガサゴソいう音が近づき始めた…などと状況を演出してください。このイベントを解決すると、洞窟内から響く、ボス蟲の断末魔の叫びとともに、蟲は完全に掃討され、島のどこをうろついて、愚連隊の連中には文句を言われなくなります。

イベント6: 愚連隊の帰還

無事イベント5を済ませた場合のみ、発生します。愚連隊の連中は蟲の掃討を終え、(負傷をしている者もいますが)回収船を呼び寄